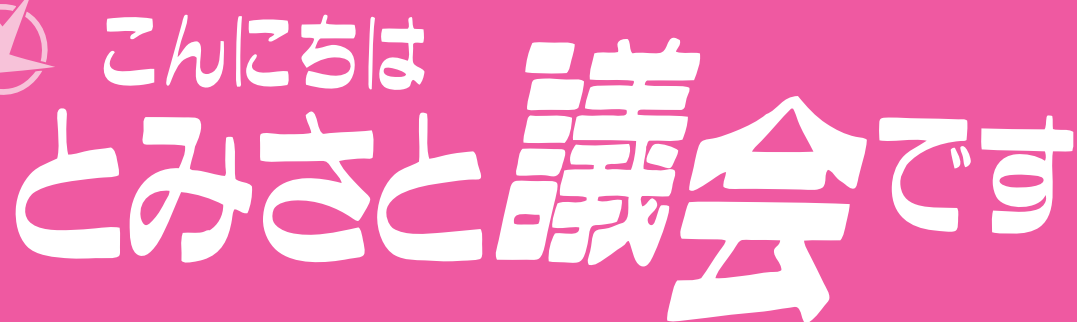




12月定例会 第113号

12月定例会は、11月29日から始まり、12月19日まで21日間の会期で開かれました。
市長から、議案10件、承認1件、同意1件、諮問1件が提出され、それぞれ原案どおり可決、承認、同意、答申しました。
一般質問は、11人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

12月定例会の採決結果			結果	市民クラブ								公明党		無党派						賛成	反対		
				岡野耕平	田口勝一	戸村喜一郎	原清一	鈴木英吉	高橋益枝	猪狩一郎	栗原恒治	佐藤繁夫	大川原きみ子	布川好夫	江原利勝	五十嵐博文	井上康	高橋祐子	窪田優			櫻井優好	柏崎のり子
番号	件名																						
市長提出議案																							
承1	専決処分の承認を求めることについて		全	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	16	0
同1	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		全	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	16	0
諮1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて		全	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	16	0
議1	富里市職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について		全	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	16	0
議2	富里市税条例の一部を改正する条例の制定について		全	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議3	指定管理者の指定について		全	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議4	富里市道路線の変更について		全	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議5	平成23年度富里市一般会計補正予算（第5号）		多	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	16	1
議6	平成23年度富里市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		全	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議7	平成23年度富里市下水道事業特別会計補正予算（第4号）		多	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	16	1
議8	平成23年度富里市介護保険特別会計補正予算（第2号）		全	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議9	平成23年度富里市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		全	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
議10	平成23年度富里市水道事業会計補正予算（第1号）		多	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	16	1
請願・陳情																							
請3	学校図書館の充実を求める請願		否	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	1	16

12月定例会可決議案から

◎議案第3号から「地域福祉センター・老人福祉センター」の指定管理者に富里市社会福祉協議会を再度指定



※「指定管理者制度とは」…公の施設の管理運営について、民間事業者等へ委託するもの。民間のノウハウを活用した運営や民間的なサービスの提供が望めるというメリットがあります。

◎議案第5号から「オストメイト対応トイレ」が公民館及び図書館に新たに設置されます



※写真は市役所本庁舎に設置のもの

一般質問

※は自稿も
 文者原るす
 本問のよです

通告項目

戸村喜一郎

(1) (仮称) 成田富里徳洲会病院について

(2) 旧ジャスコ成田店跡地への新店舗の建築計画について

(3) 公共交通体系の見直しについて

(4) 富里北部コミュニティセンターの管理について

大川原きみ子

(1) 健康・福祉行政について

(2) 災害対策について

(3) 放射能対策について

(4) 経済・環境について

田口勝一

(1) 消防本部員の待遇について

(2) 道路行政について

(3) 教育について

布川好夫

(1) 選挙の投票率対策について

(2) 市制一〇周年事業の取組について

(3) 福祉行政について

(4) 各種事業について

岡野耕平

(1) 市制一〇周年記念事業について

鈴木英吉

(1) 防災対策について

(2) 学校教育について

(3) 少子高齢化対策について

柏崎のり子

(1) 平成24年度予算編成に向けて

(2) 介護保険並びに障害者福祉について

(3) 放射能汚染から子供の健康を守る対応について

(4) 子ども手当について

高橋祐子

(1) 予防接種について

(2) 女性や子供の専用の相談窓口について

(3) 都市基盤整備について

(4) 財政について

井上 康

(1) 行政コスト抑制について

(2) 富里市総合計画について

(3) 観光振興について

(4) 都市基盤について

窪田 優

(1) 富里市の工事、物品、委託等の発注について

(2) 富里市の放射線量について

戸村喜一郎

問 徳洲会病院の諸手続きとその進捗状況は



答 市との開発事前協議は、終了しました

問 開設に向けての市及び関係機関の諸手続きとその進捗状況は。

答 開設に向けての手続きですが、医療法に基づく千葉県知事の開設許可はおりており、本市との事前協議も既に終了しておりますので、今後は、許可権者である千葉県へ開発行為変更許可申請書を提出することになります。

問 建設地周辺の道路整備（改修）等に対する市の考え方は。

答 これまで事業者との事前協議の中、対応可能な範囲で協力をいただいています。開発事業に合わせた道路整備の計画は現在のところありませんが、今後の動向を見ながら対策を検討していきます。

問 市道一〇一〇二号線と一〇一三〇号線との交差点は、変形五差路であり隅切り等の対策が必要ではないか。

答 現状を踏まえ、検討してまいります。『旧ジャスコ成田店跡地の新店舗計画』

問 成田市での手続き状況とその情報を。

答 成田市では、平成23年1月14日付けで地区計画を決定しています。建築計画の今後の進展に当たっては、成田市との連携を密にして協議を進めてまいります。

問 『北部コミュニティセンターの管理』インターネット回線の導入についての考え方は。

答 現在コミセン事務室での連絡等は、電話やファクシミリでの対応ですが、インターネット回線の利用も必要なものと考えておりますので、事務室への整備を検討してまいります。

大川原きみ子

問 ファミリーサポートセンター事業について



答 早期実現に向けて準備しています

問 子育て世代を側面から相互支援として支えることのできるサポート制度の協議の進展について。

答 安心して、子育てできるよう、手助けしてほしい人と手助けできる人の会員組織を設立し、相互援助活動に関するコーディネート、アドバイス等を行う事業として実施に向け協議を整えています。

問 実施内容について。

答 福祉センター内、アドバイザー一人を予定しております。

問 具体的実施時期について。

答 来年10月頃実施の予算計上です。

問 『児童健全育成事業、学童クラブ』

問 浩養小設置の準備を進めているほか未設置学区の今後について。

答 地域ニーズ等検討し進めていきます。

問 未設置の第一小学校の地域ニーズは、どのように認識していますか。

答 地元・学校関係者から、数件のお問い合わせをいただいているところです。

問 地域ニーズの声も上がっていることから設置に向けた考えについてお伺いします。

答 今後学校関係者と協議して状況の把握に努めてまいります。

問 今後の学校関係者と協議して状況の把握に努めてまいります。

問 今後の学校関係者と協議して状況の把握に努めてまいります。

問 今後の学校関係者と協議して状況の把握に努めてまいります。

問 今後の学校関係者と協議して状況の把握に努めてまいります。

問 今後の学校関係者と協議して状況の把握に努めてまいります。

問 今後の学校関係者と協議して状況の把握に努めてまいります。

問 今後の学校関係者と協議して状況の把握に努めてまいります。

問 今後の学校関係者と協議して状況の把握に努めてまいります。

問 今後の学校関係者と協議して状況の把握に努めてまいります。

田口勝一

問 給食センター建てかえの経費削減について



答 経費削減のため多方面で検討します

『道路行政について』

問 市道一〇一〇一七号線、三区一両国間の拡幅工事の予定は怎么样了。

答 平成14年から整備を進めていますが、現在、計画延長一、七〇〇mのうち、五六〇mが整備済みとなっており、今後も引き続き整備を進めてまいります。

問 右折レーンがないための渋滞箇所の解消について、どう取り組みますか。

答 国、県道と市道の交差点については、県への整備要望を行っていくとともに市も渋滞解消に向けた対策を検討します。

『教育について』

問 給食センターの建てかえは、仮設調理場建設の費用と、隣接地の取得の費用でどちらが経費の削減になるか、比較検討すべきではないかと思いますが、どうお考えですか。

答 経費の削減を図るために、多方面で検討してまいります。

問 洗心小の少子化について、地元に必要な説明をしていますか。

答 9月に保護者会において説明し、今後も引き続き保護者、地元の方々との今後の洗心小のあり方について慎重に協議・検討していきたいと考えています。

『消防本部員の待遇について』

問 消防本部員の待遇改善を図るべきだと思いますが、どうお考えですか。

答 報酬の増額等につきましては、近隣の市町の動向等を見守ってまいりたいと考えています。消防団指揮広報車の導入や、今後の団車両の更新等で待遇改善に取り組んでまいります。

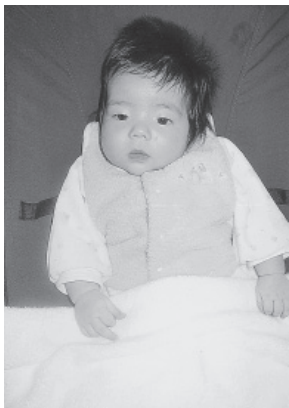
拡大集中的に購買力が図れる、市制一〇周年記念事業の目玉としてプレミアム商品券発行事業を取り入れては。答来年度の予算編成を行っていますが、市からのバックアップに関しては、十分検討します。



プレミアム付商品券発行へ

問 記念事業の実施について。答 平成24年4月1日に市制一〇周年を迎えるに当たり、記念式典や冠事業を実施する予定です。問 担当課はどこが当たるのか。答 5月と10月に庁議を開催し、現時点では総務部、市民経済環境部、教育委員会、消防本部が担当する予定です。問 視察に行った他市ではお金をかけずにさまざまな企画を立てているが当市では。答 若い職員の意見も取り入れていきます。問 メクオン市からの友好都市の希望があるほか、市には国際交流協会や国際ロータリークラブがあるので、一〇周年記念事業の中に繰り入れられないか。答 活用するための、時間がありません。『商工、サービス業の活性化について』問 商工、サービス業の活性化について。答 商店街ににぎわいを創出し、地域商業の活性化が大事と考えています。問 商工会、行政、金融機関の連携が重要と思うが。答 近づく高齢化による買い物難民が考えられ、産業振興条例の制定を視野に入れた組織の設立を考えています。問 プレミアム商品券について。答 商工会からも要望があり、市からのバックアップも検討しています。『公共工事発注について』問 公共工事発注について。答 緊急的、応急的なものを除き、競争入札による契約を基本としています。機会均等及び公平性の確保に努めながら業者選定を行っています。

問 防災フェアの内容と評価は。答 防災フェアには陸上自衛隊や成田警察署を始め市内各団体の協力により配給訓練や災害車両、資機材等の展示、初期消火訓練などを行い、来場者も三〇〇人と一定の成果があったものと考えます。問 各地の防災状況は。答 日吉台三丁目自治会や富里第一小学校区協議会、根本名学区連合会等で防災活動・訓練が行われております。また検討している地区に対しても関係部署が連携支援していきます。『少子・高齢化対策について』問 子育て支援の現状と今後の計画は。答 民間保育園が増設され、市の子育て支援センター、民間保育園、各地の子育て支援事業との連携を図っていき放課後児童クラブの整備、ファミリーサポートセンター事業の早期実施を進めます。問 母親からの要望について。答 市の調査では「環境が整っていれば仕事を継続したい」「低料金で預かってくれる場所が欲しい」「理由を聞かず預かってほしい」「4時間くらいのリフレッシュ保育の増設」等の要望があります。問 待機児童の状況は。答 平成23年度は〇歳二名、一歳二名、二歳一、四、現在名が、入所待ちです。



待機児童の対策強化を

問 中学三年生までの医療費助成拡充について、これまで平成24年度実施するとの答弁でした。人口減少の現実や、子育てしやすい行政に人口が流出することを考えると、ぜひ24年度4月から実施するよう求めるものです。答 約束は守ります。できるだけ4月から実施したいと決断し担当課に任せ財政課なども協議しています。問 東日本大震災以後、市内では家屋の改修補強など目にします。提案してきた住宅リフォーム助成制度は、県内・全国的にも住民ニーズにあった施策であり地域経済も活性化させていること。総務省の経済波及効果計算表を元に計算するところでも効果大と報告されています。平成24年度の実施を求めるものです。答 住環境の向上、市内産業活性化のため実施計画を準備しています。4月からとは言えないが24年度中に考えています。問 生活道路・幹線道路の維持補修事業費について、過去五年間を見ると当初予算で約五、〇〇〇万円で補正なしです。市民の要望に答えられませんか。道路表層5cm（基準）ない所に職員がアスファルトの応急手当をするだけです。市街地は都市計画税も課していることから行政への不満も当然です。特に日吉台地域は開発業者が整備し三〇数年経過、地震でさらに傷みが増しています。予算を増額し全面舗装を要求するものです。答 予算確保については最大限に前年度を上回るよう検討します。日吉台幹線道路については計画的に進めます。

問 神奈川のように国の制度に先駆けて不活化を早期導入することはできませんか。答 生ワクチンの接種の勧奨に努めます。問 不活化を待つ動きも考えられますが。答 何もせず待つ選択肢はワーストです。問 今でも不活化を接種することが可能な医療機関は存在するわけですから市は積極的に情報発信するべきではないですか。答 保護者から希望があれば提供します。『女性や子供の相談窓口について』問 相談窓口の利用状況はいかがですか。答 女性には県にお願いする形。子供は三五人の乳幼児と保護者が利用しました。問 市長公約の新センターは女性や子供、すべての市民にサービスを提供できるソフト面の充実も図っていただけですか。答 充実させたいと思っています。問 法律相談は女性の利用が多いのに弁護士男女比は八対一。配慮も必要では。答 今まで検討してないが勘案します。『都市基盤整備について』問 県道から根本名NT方面へ右折レーンの設置と、第三処理分区の下水道整備は。答 レーンは要望し下水は認可を得ました。『財政について』問 子ども手当では全額国が負担するべき。答 国に全額負担の要望をしています。

千葉県内不活化ポリオ実施医療機関		
医療機関名	所在	備 考
1 県立佐原病院	香取市	
2 なのはなクリニック	成田市	
3 八街こどもクリニック	八街市	
4 聖隷佐倉市民病院	佐倉市	
5 駅前ファミリークリニック西白井	白井市	
6 だんや小児科	木更津市	
7 稲毛診療所	千葉市	
8 県立東金病院	東金市	
9 かまたクリニック	流山市	

※国内では未承認のワクチンのため、説明会の参加が義務付けられている医療機関や輸入状況により、標準的な接種スケジュール内での接種が困難な場合もあります。

【標準的な接種スケジュール】
1回目：生後2か月～
2回目：1回目の接種後
3回目：2回目の2～14か月後
4回目：4～6歳

不活化の接種可能な医療機関



布川好夫

問

介護支援ボランティアポイント制度について

答

近隣の実施状況を踏まえ実施に向け検討します



岡野耕平

問

市制一〇周年記念事業について

答

各記念事業を実施する



鈴木英吉

問

防災対策について

答

防災フェア及び講演会を実施しました



柏崎のり子

問

来年度予算編成に向けて

答

約束した公約は守ります



高橋祐子

問

不活化ポリオワクチンの早期導入を要望します

答

生ワクチンを接種するよう情報提供します

井上 康

問 行政コストはまだまだ抑制できると思っています



答 精査しております。審議と見直しを継続します

問 コンピューター・システムの開発や変更が頻繁にあり、大きな負担となっております。これらの費用が適正か否かの判断に専門性が問われますので、外部の専門家等で構成される第三者機関の評価を受けるべきと考えます。

答 確かに適正価格の判断が難しいといえます。外部評価は予定しておりますが、庁内でしっかり精査していきます。

問 総務省も推進する自治体クラウド・システムを導入し、システムの共用を図れば費用が割り勘になり、コストの大幅削減になります。導入計画はありますか。

答 本格的な導入はまだ予定されていません。しかし電子入札など一部で導入を始めました。確かにコスト削減効果があると考えています。

問 市が支援する団体等への負担金、補助金、交付金は毎年八〇億円程になります。負担額の妥当性を毎年厳格にチェックすべきと考えます。

答 負担金審議会等で審議しています。また三年毎に見直しをしており、今回の全体見直しは平成24年度の予定です。

問 行政コスト削減、市民サービス向上を目的に設けられた「職員提案制度」は活用されていますか。

答 制度ができてから四半世紀経過しますが、提案は数件でほとんど制度自体は活用されていません。しかし職員は日頃から改善努力をしております。今後も第三次行革の方針を遵守し職員の創意工夫の奨励に努めます。

五十嵐博文

問 酒々井インター周辺の富里市側のまちづくりは



答 地区計画制度で、積極的に企業誘致を図ります

『富里市の総合計画について』

問 来年度は市制一〇周年。一〇周年の意味は改めて将来に向かうべき、将来につなげる節目の年ではないか。富里市の将来に向け市長の思いをのせて、一〇周年を契機に、全市民とともに歩くべき一步を、都市宣言により築くべきでは。

答 都市宣言は良い、また一〇周年を迎えることからチャンスと思います。今後十分考えさせていただき、宣言すべき時にさせていただきます。

『観光資源について』

問 岩崎久彌の農業と畜産の歴史は、富里市が誇れる歴史。この歴史が集結された岩崎家別邸は貴重な財産であるので、保存への市の積極的な姿勢を求めるが。

答 保存できるよう継続して協議します。

問 富里市は観光に乏しいのではなく、これだけの資源を活用していない。岩崎家別邸及び周辺地の活用をテーマに、観光に対する目を覚ます機会として、まずは研究会を設置し議論すべきでは。

答 今後、議員の意見を参考とします。

『都市基盤について』

問 酒々井インター周辺のまちづくりについて、六月議会で地元懇談会を実施する旨の答弁であったが、実施したのか。

答 実施していません。

問 議会での答弁は重みを持つべき。今後地元懇談会等、どう考えるか。

答 今後整理し、必ず実施します。

問 企業が立地できるのは何年目標か。

答 運用基準（案）を平成24年度に策定し、以降に立地できるようにします。

窪田 優

問 市内の放射線量の測定地点について



答 公共施設を中心に市内二九箇所で測定

問 東日本大震災まで原子力発電は、コストも安く安全性も高いと思われていました。しかし、福島の前例外れた規模の津波で私たちは恐ろしい危険を備えていることを学ばされています。放射能の影響は「正しく知って賢く恐れる」を考えれば、子供たちが遊びそうな校舎の陰、芝生、樹木の下等、不都合な数値が出そうな場所も継続的に測定するべきだと思います。

答 現在の対応は国の「放射線測定に関するガイドライン」文科省又は日本原子力開発機構の「学校等における放射線測定の手引き」を基準にして測定しています。

問 市はそれで職責を果たしていることはわかりますが埼玉県では地表1cmの所も測定しているようです。

答 今後、測定箇所をふやす中で連絡会議を設けて検討していきたいと思っています。

問 富里市も被害者です。放射能は、今影響が出なくても数年先に身体に影響が出た場合、正しいデータを示せることは行政としての責任だと思います。

答 測定したデータは永久的に保存して今後の対策につなげていきます。

問 新聞によると柏市では測定器の貸し出しに市民から多数の応募がありました。

答 現在は台数に限りがありますが市民団体に貸し出す予定です。

問 新聞によると千葉市では「学校給食まるとご検査」の方針を固めて年内に実現するようですが富里市は可能ですか。

答 富里市は機械については設置してません。「検出されていない」というデータが出ているので安全と考えています。

議員研修

議会運営委員会視察

期日：1月24日及び1月25日の2日間
 視察地及び視察事項：
 (1) 兵庫県宝塚市 議会基本条例について
 議会運営について
 (2) 兵庫県加西市 議会基本条例について

とみさと議会報編集特別委員会視察

期日：1月19日及び1月20日の2日間
 視察地及び視察事項：
 (1) 愛知県大口町 議会広報の編集について
 (2) 愛知県幸田町 議会広報の編集について

空港対策特別委員会視察

期日：1月16日
 視察地及び視察事項：
 (1) 成田国際空港
 成田空港の現状と今後について

議会を傍聴しませんか

3月定例会は2月21日(火)から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。
 ※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎一階）のテレビでもご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど、皆様のご意見をお待ちしております。また、議会報は市議会ホームページでもご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄 652-1 議会事務局
 TEL. 0476-93-6492 FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

編集後記

昨年の東日本大震災により、未曾有の国難に直面しておりますが、震災では、家族や地域の絆の大切さと、いかなる逆境でも耐え忍び、前進する強い気持ちという、心の大切さを学びました。今年こそは、新たに希望を抱き、前進ある一年でありますことを心より願うとともに、議会といたしまして、市民の御期待により一層応えるよう、鋭意取り組んでまいります。現在、議会報特別委員会では、さまざまな議論を毎回重ね、発行をしているところです。「議会が変われば行政が変わる。行政が変われば市民生活が変わる」そのためにも、議会改革はもとより、市民の議会への関心を高めることが、何よりの改革の一步であることから、議会報の役割は極めて重大なものと、責任を感じております。今年、昨年以上の議論と工夫により、議会を身近に感じていただけるよう、さらなる充実を図った議会報を発行いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

（委員 五十嵐 博文 記）